



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2010-2011年度 国際ロータリーのテーマ

2010年



地域を育み、大陸をつなぐ

**BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS**

R.I 会長 レイ・クリンギンスミス

善意というものがなければ
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝 樹

会長 塚越 紀隆 幹事 本田 雄一郎

クラブ会報・広報委員会 桑原 志郎・木村 洋一・村田 勝俊・大友 一之・中村 純

11月15日号

第2755回例会
(11月8日(月)第2例会)

歓迎

国際ロータリー第2840地区 福田 一良ガバナー公式訪問

- | | |
|--------------|--|
| 1. 点 鐘 | 6. 幹事報告 |
| 2. ローターソング斉唱 | 7. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. ガバナー講話 国際ロータリー第2840地区
ガバナー 福田 一良 君 |
| 4. 出席100%表彰 | |
| 5. 会長の時間 | 9. 点 鐘 |

ようこそビジター

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 〈国際ロータリー第2840地区 ガバナー〉 福田 一良 君 | 〈桐生第一高校IAC顧問〉 西尾 仁美先生 |
| 〈 " 地区幹事〉 町田 庄吉 君 | 〈桐生第一高校IAC部長〉 前原かなえさん |
| 〈 " 群馬第2分区(A)ガバナー補佐〉
川堀 良治 君 | |

出席100%表彰

- 北川 洋君 33回
村田 勝俊君 5回



委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成22年11月8日)
総員64名:出席44名
平成22年10月25日例会修正出席率:81.03%

ニコニコボックス

国際ロータリー第2840地区 福田一良ガバナー／吉野一郎君、疋田博之君、塚越紀隆君、竹内靖博君…ガバナーをお迎えして／塚越紀隆君…町田地区幹事、川堀ガバナー補佐をお迎えして／前原勝良君…昨日の「クラシックカーフェスティバル in 桐生」の開催にあたり川堀ガバナー補佐のお骨折りにより、桐生 5RCの多数の会員のお手伝いを頂きました。おかげさまで2万人を超える来場者があり、大成功でした。ラリーも好評で桐生の素晴らしい景色を堪能したようです。ありがとうございました／竹内靖博君…昨日のクラシックカーフェスティバルの大成功を祝って。皆様大変ご苦勞様でした。

会長の時間

《報告事項》

- 11/1: 定例理事会(例会終了後)
11/7: クラシックカーフェスティバル参加
(群馬大学工学部)

《予 定》

- 11/9: 家族会役員会

幹事報告

- ・藤岡RCより「第11回少年少女合唱団群馬県フェスティバル」のご案内が届いております。
- ・桐生南、桐生西、桐生中央、足利の各RCより週報到着。
- ・例会終了後、玄関前にて記念撮影を行い、その後懇談会となりますのでよろしくお願い致します。

ロータリー財団委員会

藤井 征夫会員 \$100

ガバナー講話



国際ロータリー第2840地区
ガバナー 福田 一良 君

地区の代表としてよりも、RIの出向者として現在のあり方を伝えるのが使命と考えています。今年の一、サンディエゴにおいて国際協議会に参加しました。レイ・クリンギンスミス氏の話で印象に残ったことが二つございます。一つ目は、私が着用するこのブレザーですが、今年度の公式ガバナーブレザーです。世界には531の地区がございますが(地区ガバナー)全員がこれを着用しています。20年ほど前より、年度によって色が変わるようになったようです。これにより大勢の中でもガバナーがすぐに見つかるというわけです。ブレザーについてこれまでの発注先を変えました。それにより費用が半額になりました。このことから私がいいたいのは、それまでの伝統や慣習を見直そうということです。日本でも各地区で改革や変革が議論されています。近年その年その年のガバナーが、21世紀に向けた改革に乗り出そう、とみなさんに呼びかけています。しかし残念ながら日本において会員は10数年連続で減少しています。がんばって入会者を増やしても、毎年6月末には退会者数が入会者を上回るというのが現状です。この現状をみなさんはどうお考えになりますか。私はこれは決して危機でないかと訴えたいのです。

われわれの世代と次世代とに格差があるように、時代にある変わり目を熟知して、ロータリーも考えを変えねば、ひ弱なクラブになってしまうのではないかと懸念しております。レイ・クリンギンスミス氏は「変えることのできないものを受け入れる才量と、変えることのできるものを変える勇気を持たねばなりません。さらにこれらの違いを見分ける知恵が求められているのです。われわれはプロとして成功に貢献しなければならない」と訴えています。

二つ目は、今年度のテーマである「地域を育み、大陸をつなぐ」であります。テーマは過去およそ60年間、ロータリアンに向けたものでしたが、今年は一般の地域に向けた呼びかけでもあります。地域にロータリーの目的を知らしめなければ、そして奉仕しなければならないのです。そうすることによってロータリーは繁栄するのです。

RIでは次々に新たな方策を実行しています。地区大会におけるRI代理について、従来はトップダウンでRIからガバナーが派遣されていましたが、今回は3つの選択肢が示されました。ひとつはボトムアップ方式。RI代理について「この人を推したい」と地区から要望できるということ。ふたつは従来のようなトップダウン方式、そして三つ目は「本年度この地区は代理は不要」とできることです。

みなさんご存知のように二年後には、日本人で30年ぶり3人目のRI会長が選出されます。2770地区八潮ロータリークラブの田中作次さんです。これを機に国内のロータリークラブを活性化させ、会員を増やさなければならない、と考えています。ご協力をお願いいたします。

最後にポリオについてお願いがあります。25年前ロータリーは、世界の子供たちに「ポリオをなくします」と約束したのです。あと一步で撲滅するであろう現状に、ロータリーは大きく貢献してきました。そして撲滅したときに「感動」という大きな報酬をわれわれは手にするのです。



今年度は、全員で懇親会を行いました。

第5回クラシックカーフェスティバル in 桐生

11月7日(日)群馬大学にて



大盛況にて
パンフレット完売。
お疲れ様でした。



桐生第一高校IACの
皆様、お絵描きコン
テストのお手伝い
お疲れ様でした。